

# 第14回 児童・生徒の理解を深める会

## 趣 旨

「アタッチメント」や「発達障害」という言葉は、今や医療・福祉現場のみならず、学校現場や一般社会においても広く用いられるようになっており、「いまさら…」という感覚を抱かれる方も少なくないかもしれません。しかし、私たちが「アタッチメントに問題のある子ども、あるいは親子」、または「発達障害を持つ子ども」という表現をするとき、本当に個々の子どもや親のことを見て、理解することができているのでしょうか？そして、こうした「診断」を受けた子どもは、生涯、その状態を抱えながら生きていくことになり、変化の可能性はないものなのでしょうか？こうした問いを念頭に、改めてこれらの問題について振り返り、そこにどのような介入が可能なのか、また、心理療法といわれるものがどう寄与できるのか、考えたいと思います。

## テーマ

## 『アタッチメントと発達障害』

## 講 師

うかい なつこ  
**鵜飼 奈津子**氏(大阪経済大学人間科学部・大学院人間科学研究科 教授)



### 《プロフィール》

大阪府子ども家庭センター勤務を経て、英国タビストック・クリニックに留学、ロンドン医療センター、Parkside Clinic, Refugee Therapy Centerに勤務。英国子ども・青年心理療法士を取得して帰国。

臨床心理士、公認心理師、日本精神分析学会認定心理療法士。現在、大阪経済大学心理臨床センター長、認定NPO法人子どもの心理療法支援会(サボチル)顧問。

### 《著書・訳書》

著書『子どもの精神分析的心理療法の基本』『子どもの精神分析的心理療法の応用』(以上、単著)、『精神分析から見た成人の自閉スペクトラム』『児童養護施設の子どもの精神分析的心理療法』(以上、分担執筆)。訳書 グレアム・ミュージック『子どものこころの発達を支えるもの』、親と離れて暮らす子どものための絵本シリーズ『モリスといっばいのしんばいごと』『エルファと思い出のはこ』『ルーファスのあんしんできるばしょ』(いずれも誠信書房より刊行)

## 日 時

令和2年11月1日(日) 13:00~15:00

## 会 場

オンライン開催 (Zoom等のWeb会議システムを利用して実施)

※インターネットに接続できる環境が必要です。

お申込みいただいた方に当日の詳しい参加方法を返信します。

## 対 象

学校教育関係者、臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、幼児教育関係者、児童福祉施設関係者、各相談機関関係者、大学院生等  
(職務上の守秘義務をお持ちの方)

## 定 員

100名

## 主 催

仁愛大学附属心理臨床センター

## 後 援

福井県教育委員会、福井市・越前市・鯖江市・越前町・南越前町 各教育委員会  
福井県公認心理師・臨床心理士協会 (いずれも申請中)

## 申込み方法

- 以下の通りメールでお申込ください。

宛先 koukai.jindai.cpcenter@gmail.com

件名 『公開講座第14回「児童生徒の理解を深める会」申込』

本文 ①参加者氏名、②所属および役職、③質問事項(任意。当日、時間の許す範囲で先生にお答えいただきます。)

※いただいた情報はこの事業に関するご連絡以外で用いることはありません。

- 10月16日(金)締切

## 担当・ 問い合わせ先

仁愛大学附属心理臨床センター

〒915-8586 越前市大手町3-1-1 TEL.0778-27-8652 FAX.0778-27-8653